

夏期(6月～9月)における大分県の熱中症傷病者搬送状況(平成22年～平成26年)

熱中症搬送人員 (人)	年齢区分(人)[熱中症搬送人員のうち]						初診時における傷病程度(人) [熱中症搬送人員のうち]					
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
平成22年	0	3	64	170	261	498	2	16	241	235	4	498
	0.0%	0.6%	12.9%	34.1%	52.4%		0.4%	3.2%	48.4%	47.2%	0.8%	
平成23年	0	2	53	151	297	503	0	13	202	266	22	503
	0.0%	0.4%	10.5%	30.0%	59.0%		0.0%	2.6%	40.2%	52.9%	4.4%	
平成24年	0	2	59	153	257	471	1	5	176	289	0	471
	0.0%	0.4%	12.5%	32.5%	54.6%		0.2%	1.1%	37.4%	61.4%	0.0%	
平成25年	0	7	122	259	371	759	4	14	304	437	0	759
	0.0%	0.9%	16.1%	34.1%	48.9%		0.5%	1.8%	40.1%	57.6%	0.0%	
平成26年	0	1	44	129	223	397	0	6	167	224	0	397
	0.0%	0.2%	11.1%	32.5%	56.2%		0.0%	1.5%	42.1%	56.4%	0.0%	

- ・乳幼児とは、生後28日以上満7歳未満の者をいう。
- ・少年とは、満7歳以上満18歳未満の者をいう。
- ・成人とは、満18歳以上満65歳未満の者をいう。
- ・高齢者とは、満65歳以上の者をいう。

- ・重症とは、傷病程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上をいう。
- ・中等症とは、傷病程度が重症または軽症以外のものをいう。
- ・軽症とは、傷病程度が入院加療を必要としないものをいう。
- ・その他とは、医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したものをいう。